

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月7日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 2903 URL <http://www.shinobufoods.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 崇志  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 加藤 健二 TEL (06)6474-1116  
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	27,593	0.6	703	31.8	739	30.3	400	19.3
22年3月期第3四半期	27,421	△2.2	534	△13.2	568	△1.9	335	△29.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	24 65	—
22年3月期第3四半期	20 53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	18,584	9,684	52.1	596 58
22年3月期	18,639	9,441	50.7	577 29

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 9,684百万円 22年3月期 9,441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	3 50	—	3 50	7 00
23年3月期	—	4 00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	4 00	8 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	1.9	750	17.9	800	19.3	440	15.0	27 10

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

- ② ①以外の変更 : 有

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成にかかる会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期 3Q	17,170,964株	22年3月期	17,170,964株
23年3月期 3Q	937,339株	22年3月期	815,256株
23年3月期 3Q	16,258,542株	22年3月期 3Q	16,356,568株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.1「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
【第3四半期連結累計期間】	5
【第3四半期連結会計期間】	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策を背景に個人消費の持ち直しが見られたものの、雇用環境の改善が進まず、デフレの影響が残るなど不透明感が払拭できない状況となりました。

米飯加工食品業界におきましても、低価格志向が継続し、競争が激化するなど依然として厳しい経営環境となりました。

こうした状況下、当社グループは、消費者ニーズに沿った安全・安心な商品の開発を推し進め、新規ブランドの立ち上げ、新規取引先の開拓や既存取引先との取引深耕に注力いたしました。

一方、生産面におきまして高原価商品の投入による原材料高がありましたが、生産性改善、経費の節減をはかるとともに品質管理を徹底いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、275億9千3百万円(前年同期比0.6%増)、利益面におきましては、営業利益は7億3百万円(前年同期比31.8%増)、経常利益は7億3千9百万円(前年同期比30.3%増)、四半期純利益は4億円(前年同期比19.3%増)と、それぞれ増収増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、投資その他の資産の減少を主因に前連結会計年度末と比較して5千5百万円減少し、185億8千4百万円となりました。また、純資産は、四半期純利益4億円を計上する一方で、配当金の支払1億2千2百万円等により前連結会計年度末と比較して2億4千2百万円増加し、96億8千4百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、10億3千1百万円の収入となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益7億2千4百万円および減価償却費4億8千1百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億1千2百万円の収入となりました。これは、主として投資不動産の売却1億9千6百万円の収入によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億8千2百万円の支出となりました。これは、主として借入れの減少によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、23億9千2百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月7日に公表しました業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

平成23年3月期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	710	700	440	27 10
今回修正予想(B)	36,000	750	800	440	27 10
増減額(B-A)	—	40	100	—	—
増減率(%)	—	5.6	14.3	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	35,344	636	670	382	23 39

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 固定資産の減価償却の算定方法

固定資産の当連結会計年度中の取得、売却または除却等の見積りを考慮した予算にもとづく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

#### ② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められますので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ① 会計処理基準に関する事項の変更

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益に与える影響は軽微であります。税金等調整前四半期純利益は、15,664千円減少しております。

#### ② 表示方法の変更

(四半期連結貸借対照表関係)

前第3四半期連結会計期間において投資その他の資産に区分掲記しておりました「投資不動産(純額)」は、金額的重要性が低下したため、当第1四半期連結会計期間より投資その他の資産の「その他」に含めて表示することといたしました。

なお、当第3四半期連結会計期間の「その他」に含まれる「投資不動産(純額)」は484,494千円であり、減価償却累計額は18,871千円であります。

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)にもとづき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用にともない、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,422,128	1,830,915
売掛金	3,649,357	3,277,488
商品及び製品	23,475	23,560
原材料及び貯蔵品	225,803	174,609
その他	351,984	490,928
貸倒引当金	△5,890	△4,620
流動資産合計	6,666,859	5,792,881
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,097,756	3,287,256
土地	6,263,794	6,342,548
その他（純額）	1,131,023	1,149,102
有形固定資産合計	10,492,574	10,778,906
無形固定資産		
投資その他の資産	58,552	72,032
その他	1,412,523	2,063,137
貸倒引当金	△46,333	△67,724
投資その他の資産合計	1,366,189	1,995,412
固定資産合計	11,917,316	12,846,351
資産合計	18,584,176	18,639,233
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,584,964	2,282,406
短期借入金	2,749,890	2,728,813
未払金	1,389,991	1,537,324
未払法人税等	51,121	38,479
賞与引当金	107,840	196,000
その他	314,091	220,787
流動負債合計	7,197,899	7,003,811
固定負債		
長期借入金	1,322,531	1,778,300
退職給付引当金	288,611	288,915
その他	90,513	126,210
固定負債合計	1,701,656	2,193,426
負債合計	8,899,555	9,197,238

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693,422	4,693,422
資本剰余金	4,213,227	4,213,227
利益剰余金	934,737	656,196
自己株式	△172,899	△146,156
株主資本合計	9,668,487	9,416,689
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,133	25,305
評価・換算差額等合計	16,133	25,305
純資産合計	9,684,620	9,441,994
負債純資産合計	18,584,176	18,639,233

## (2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	27,421,827	27,593,617
売上原価	21,584,995	21,713,729
売上総利益	5,836,831	5,879,888
販売費及び一般管理費	5,302,775	5,175,975
営業利益	534,056	703,912
営業外収益		
受取利息	146	45
受取配当金	1,871	2,454
受取賃貸料	49,573	35,640
受取奨励金	—	20,550
その他	57,465	32,617
営業外収益合計	109,058	91,307
営業外費用		
支払利息	56,583	41,134
不動産賃貸原価	14,724	10,767
その他	3,749	3,323
営業外費用合計	75,057	55,224
経常利益	568,057	739,995
特別利益		
固定資産売却益	4,977	35,072
貸倒引当金戻入額	4,520	3,074
助成金収入	48,320	82,986
特別利益合計	57,818	121,133
特別損失		
前期損益修正損	—	2,514
固定資産除却損	—	14,360
固定資産売却損	—	14,653
減損損失	—	72,065
保険解約損	—	18,852
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	14,025
役員退職慰労金	100,861	—
その他	5,291	—
特別損失合計	106,153	136,471
税金等調整前四半期純利益	519,721	724,657
法人税、住民税及び事業税	16,801	41,465
法人税等調整額	167,093	282,467
法人税等合計	183,894	323,933
少数株主損益調整前四半期純利益	—	400,724
四半期純利益	335,827	400,724



## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	8,860,836	9,265,569
売上原価	6,963,740	7,305,620
売上総利益	1,897,095	1,959,948
販売費及び一般管理費	1,726,137	1,721,562
営業利益	170,958	238,386
営業外収益		
受取利息	12	24
受取配当金	920	988
受取賃貸料	12,285	11,926
受取奨励金	9,750	5,850
その他	11,197	11,391
営業外収益合計	34,167	30,180
営業外費用		
支払利息	17,330	12,224
不動産賃貸原価	5,160	3,450
その他	407	970
営業外費用合計	22,898	16,646
経常利益	182,226	251,920
特別利益		
固定資産売却益	1,860	1,937
貸倒引当金戻入額	2,099	△99
その他	578	—
特別利益合計	4,538	1,837
特別損失		
固定資産除却損	—	3,048
特別損失合計	—	3,048
税金等調整前四半期純利益	186,765	250,710
法人税、住民税及び事業税	4,283	8,695
法人税等調整額	57,384	75,342
法人税等合計	61,667	84,037
少数株主損益調整前四半期純利益	—	166,672
四半期純利益	125,097	166,672

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	519,721	724,657
減価償却費	531,271	481,619
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,847	△20,121
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△95,000	△88,160
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△17,823	△303
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△432,939	—
受取利息及び受取配当金	△2,018	△2,499
支払利息	56,583	41,134
固定資産除却損	—	14,360
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	14,025
固定資産売却損益 (△は益)	△4,977	△20,418
減損損失	—	72,065
保険解約損益 (△は益)	—	18,852
売上債権の増減額 (△は増加)	126,411	△371,869
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,244	△51,109
仕入債務の増減額 (△は減少)	△26,108	302,557
未払消費税等の増減額 (△は減少)	27,222	49,134
その他の資産の増減額 (△は増加)	381,989	26,229
その他の負債の増減額 (△は減少)	394,643	△150,540
小計	1,448,372	1,039,612
利息及び配当金の受取額	2,239	2,480
利息の支払額	△54,714	△39,510
法人税等の支払額	△169,345	△21,405
法人税等の還付額	—	50,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,226,552	1,031,196
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△30,000
定期預金の払戻による収入	80,000	—
有形固定資産の取得による支出	△254,492	△273,045
有形固定資産の売却による収入	2,120	7,308
無形固定資産の取得による支出	△3,235	—
投資有価証券の取得による支出	△796	△1,108
投資不動産の売却による収入	135,500	196,044
長期貸付けによる支出	△900	△500
貸付金の回収による収入	1,880	350
保険積立金の解約による収入	—	234,604
その他の支出	△12,750	△26,125
その他の収入	2,521	5,384
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,152	112,912

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,400,000	1,500,000
短期借入金の返済による支出	△1,062,500	△1,200,000
長期借入れによる収入	900,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△1,438,227	△1,434,691
リース債務の返済による支出	△4,951	△4,951
自己株式の取得による支出	△158	△26,743
配当金の支払額	△109,163	△116,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	△315,001	△582,895
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	861,397	561,213
現金及び現金同等物の期首残高	1,355,521	1,830,915
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,216,919	2,392,128

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。